

清央小だより

150th Anniversary



令和6年度 第35号
2025. 3. 19

教
育
目
標

「夢いっぱい 友だちいっぱい 清央小」

・自ら学び工夫する子ども (考 える)

・元気でがんばる子ども (鍛 える)

・礼儀正しく思いやりのある子ども (思いやる)

※ 本文は、ユニバーサルデザインのフォントを使用しています。
※ ホームページに掲載する際は、画像を一部加工することがあります。



卒業証書授与式の式辞で、卒業生と保護者の皆様に向けた言葉を抜粋し、掲載します。

卒業にあたり、これからも大切にしてほしいことについて一つだけ、お話します。それは、今まで「夢いっぱいプロジェクト」で取り組んできた、自分のなりたい姿を想像し、それに向かって目標を立て、一つずつ達成していくことを、今後も自分自身で続けていってほしい、ということです。

ほかの人と比べず、自分自身が「今の自分」を認め、尊重することで生まれる感覚を「自己肯定感」と言います。大切なのは「人と比べない」、ということです。自分が今できることをしっかりと見つめ、今までプロジェクトで実践してきたような小さな目標であっても、粘り強く一つ一つ達成していくことが大切です。そして、達成できたときは、自分を思い切り褒めてあげてください。自己肯定感を高めるのは、他でもない、あなた自身なのです。小さくても一步一步確実に、あきらめずに目標を達成していくことで、皆さんが思い描いている夢に近づき、やがて叶えることができるのだと信じています。

皆さんの夢が叶ったときに、はじめて、「夢いっぱいプロジェクト」は完成するのです。皆さんがどんな夢をもち、これからどうやって叶えていくのか、私たちも楽しみにしています。

もしも、うまくいかず、心が折れそうになった時は、思い出してください。皆さんには、応援してくれる清央小の友達がいます。それだけではありません。

今、周りにいる保護者の方や先生方、在校生、そして、今までお世話になってきた、多くの地域の方々も、皆さんを応援しています。皆さんは、決して一人ではありません。そのことも絶対に忘れないでください。

保護者の皆様。改めまして、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。また、これまで本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきましたことを、心より感謝申し上げます。

皆様からお預かりしました大切なお子様たちは六年間で、心豊かに、立派に成長しました。

今までは、どちらかというとお子様の少し前を歩き、手を引きながら、すぐ近くで見守ってこられたと思います。来月からは、中学生です。

今度は、お子様を少し前に歩かせ、お子様の自立に向けて、後ろからそっと背中を押してあげる立場になっていただければ、と思います。

お子様たちが今後益々活躍することを、教職員一同、心からお祈り申し上げます。